

広報



とうとう

昭和56年

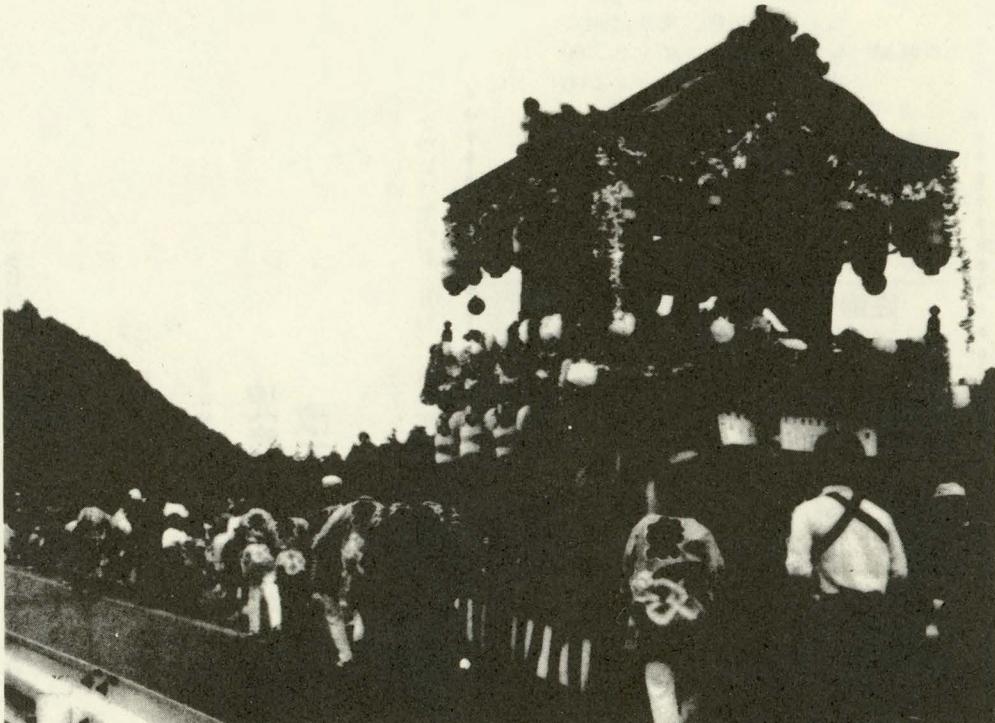
10月1日
発行

NO.262

この和やかさ
溢れる連帯感…

十月は、山村も都会も、秋まつ
りの便りが目白押し。まつりは真
にふるさとの味！

（写真是昨年の本郷まつりの
山車　伊藤利枝さん撮影）



10月号

人口と世帯

9月1日現在
()内は前年比
人口 6,240人 (-119)
男 2,988人 (- 47)
女 3,252人 (- 72)
世帯数 1,811戸 (+ 3)

(住民基本台帳+外国人登録)

本年度もいよいよ後半、計画事業もすべて順調。原田新町政誕生から四ヶ月が経過、足りりには、いま平和がある—この平和に感謝したい。

各地から秋まつりの話題もいっぱい。"まつりのあるところに争いなし"わたしたちの回りには、いま平和がある—この平和に感謝したい。

秋は、いま本番！



この月は神々が出雲大社に出向いて不在になることから。

"秋の日は、つるべ落し"日に
ことに秋も深まり、山の木々も
色づき始める—
ことしも実りの

とうえい



無事完成を祈って… 上. 奈根簡易水道
下. へき地教員宿舎

公衆衛生の向上と生活環境の整備を目的に、九十^九年の普及率をめざす町の水道事業は、年次計画により着実に実績を延しています。本年度からは、奈根簡易水道が着工のはこびとなり、九月一日には、奈根公民館前で工事の無事を祈つて起工式が行われ、現在着工と工事が進められています。

第二年次目にあたる過疎地域振興計画の総体的な計画事業の進捗状況は、先に述べたが、そのうち、本年度の目玉事業の一つでもある奈良簡易水道建設事業と事業の起工式がそれぞれ現地で行われ、いま順調に工事が進められています。

木根簡易水道の工事始まる 起工式第一題

題

完成まで二か年継続

簡奈水根

第二年次目にあたる過疎地域振興計画の総体的な計画事業の進捗状況は、先月号でお知らせしましたが、そのうち、本年度の目玉事業の一つでもある奈根簡易水道建設事業とへき地教員宿舎建設事業の起工式がそれぞれ現地で行われ、いま順調に工事が進められています。

昭和五十六・五十七年度の二ヵ年
継続で施工され、上奈根、中奈根
下奈根、河内の四地区に給水（給
水人口二七七人）、その配水管
総延長は、実に七千メートルにも
及び、比較的大規模な事業です。
このうち、本年度事業としては

水源となる上奈根コタコ沢地内に取水堰を築造し、浄水設備、減菌設備、ろ過池等を設置、さらに本管を上奈根から下奈根の一部に至る二千三百六十一メートルを配管する設計になっています。

本年度分の工事請負者は、豊橋市に支店をもつ愛知配管工事株式会社が施工し、完成は来春二月の予定です。

鉄骨平屋建てを五戸

本年度事業として計画が進められていた「東栄町へき地教員宿舎建設事業」は、三河建設工業株式会社（本社・新城市）との間で請負契約が締結され、去る九月七日工事の無事完成を祈つて起工式が行われました。

この教員宿舎建設工事は、東栄中学校に勤務する教員の住宅確保を目的に、国庫補助事業で実施するもの。鉄骨平屋建ての住宅（一戸当たり六十平方メートル）五戸を建設するもので、建設位置は、市場から戸込に通ずる県道阿南東栄線沿い

奈根師水の契約 教育機器の購入 原案可決

基づき、奈根簡易水道建設工事と東栄中学校英語教育機器購入に係る契約の締結について、議会の議決を得たものです。

奈根潤水の契約 教育機器の購入

原案可決

（大字下田字堀田地内）に工事が進められています。請負契約金額は二千九百五十万円で、来年一月末には工事が完了する予定です。東栄中学校では、現在十八人の教職員が勤務していますが、このうち、七人が借家または間借り生活をしており、へき地における教員の待遇改善のためにも、一日でも早い完成が待たれます。

施するもので、本年度の請負施工者は、豊橋市に支店をもつ愛知配管工事株式会社で、契約金額は五千五十万円。また、東栄中学校革語教育機器購入では、名古屋市教育産業株式会社と随意契約により、一千四百六十九万円でL.S.教室の機器を整備するもので、購入は九月末で完了しています。

本会議終了後、ただちに協議会

の冠
簡婚
素葬
化祭
を等

- 实行に移しましよう

一、婚礼の改善 ◇婚礼の祝儀、引出物はできるだけ簡素にする。

二、葬儀の改善 ◇記念品（引き物）の廃止。 ◇香典返しは千円程度に。 ◇生花、花輪、籠盛等の自粛。 ◇参列者の食事は廃止する。

三、初盆の改善 ◇提灯、引き物の廃止。

四、病気見舞の改善 ◇病気見舞はなるべく簡素に。 ◇病気見舞のお返しは廃止し礼状だけとする。

東栄町・東栄町冠婚葬
祭等簡易化推進協議会

とうえい

いつまでもお達者で!

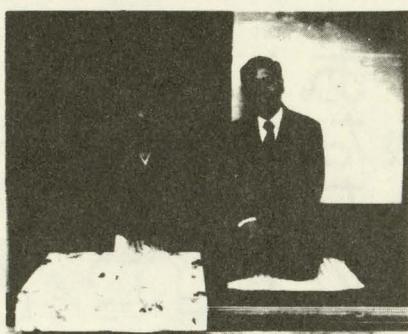
長寿を祝して

各区で敬老会

町長の高齢者訪問

町民8人に1人は70歳以上

九月十五日は「敬老の日」、そしてこの日から一週間「老人福祉週間」が展開されました。町では週間に先立つて九月十日に行われ九十歳以上（十三名）のみなさんをそれぞれ訪問し、これまで社会に尽くされてきたご苦労に感謝するとともに、これからも元気に過ごされるよう、ささやかながら記念品を贈り、長寿をお祝いしました。



町内最高齢の荒岡けさのふさん（96歳）とお祝いに訪れた原田町長

また、十五日の「敬老の日」には各区をあげてのご協力により、七十歳以上のお年寄りを招いての敬老会が開催され、子どもたちの踊りなど趣向をこらした余興で、お年寄りたちを喜ばせました。またこの席上で、県や町からの敬老金や区からの記念品が全員に贈られました。

さらに、八百四人の敬老者のみなさま、いつまでもお元気でお過ごしください。

ついで古戸の佐々木いちさん（九十五歳）となっています。このうち東郷の荒岡けさのふさん、（九十六歳）が町内の最高齢者で、百人の大台に載りましたが、九十歳以上の高齢者は昨年より六人減りました。

町内の八百四人の敬老者のみなさま、いつまでもお元気でお過ごしください。

栗代の老人クラブ「善意の奉仕作業」を大掃除

「第一親和会」「第二親和会」のメンバーによる善行で、日頃世話になる施設に恩返しをと、朝早くから鍊やほうきを手に奉仕作業に精を出しました。栗代地区では、毎年恒例の八幡神社の祭典があり、

栗代の老人クラブ 善意の奉仕作業

去る九月三日、振草自然科学センターや、栗代八幡神社の境内では、清掃作業に汗を流すお年寄りたちの姿がみられ、地元の人たちの話題になりました。

これは、栗代地区の老人クラブ

お年寄りの健康と幸せを考えてあげましょう

②お年寄りの健康と幸せを考えてあげましょう

お年寄りは体力が衰えている上に孤独になりがちです。お年寄りに一番必要なのは、周囲のものがお年寄りの健康状態をよく知った上で、その日常生活にあたたかく配慮してあげましょう。

○お年寄りの笑いこぼれる一家団らん

きがいのある生活を送れるようにお年寄りの健康を守るために、たばこ消費税は暮らしの中に生かされています。

のり
保よ
国だ

お年寄りの健康と幸せいを考え方

①病院がお年寄りで一杯と言われるの?

病院がお年寄りで一杯になつてゐるという声をよく聞きます。確かに数字でみても、昭和五十三年度の統計では、お年寄りは一人平均一ヶ月に五日も病院に通つてゐる勘定となり、他の人の二・六倍

以上になります。こんなにお年寄りが病院に行くのは体が弱くて病気がちだという理由からだけではよが。もちろんそれもありますが日頃、私たちがあまりお年寄りのことを考えてあげていない、ということ一つの原因となつていいのではないか。どうして

お年寄りは病院に行くのです。お年寄りが病院に行くのは、お年寄りの健康状態をよく知つた上で、その日常生活にあたたかく気を配つていくことなのです。保険証を渡すだけではダメです。みんなでお年寄りに合った仕事や奉仕活動をしてもらつたり、軽い運動や趣味を通じて、お年寄りが生

青い空・清い水・豊かな緑
みんなの自然を大切に

○あたたかい家族に守られ老後の安心

○お年寄り団んでつくる楽しい家庭



神社の清掃に汗を流すお年寄り

お祭りを前に神社がきれいになつたと、地元から大変感謝されています。

栗代老人クラブ「親和会」は昭和五十年に発足し、現在、五十名の会員で種々の活動を行つています。今回のような奉仕活動は過去何度も行つており、その度に大きな評価を受けています。

敬老の日も近づいたこの日の奉仕作業、作業に参加されたみなさんに心から敬意を送るとともに、この心意気を見習いたいものです。

とうえい

土地や建物を
売つた時の税金は?
土地や建物を売った時の利益を
譲渡所得といいます。
所得税は、原則として、その人
の一年間のすべての所得を合計し
て税金を計算することになつてい
ますが、土地や建物を売ったとき
の譲渡所得については、他の所得
と分離して税金を計算します。
また、売った土地や建物が昭和

四十三年以前に取得したもの
かによって、長期譲渡所得と短期
譲渡所得に分かれ、短期譲渡は長
期譲渡より重く課税される仕組み
になっています。
なお、自分が住んでいる建物と
その敷地を譲渡した場合や、道路
や学校をつくるなどの収用対象事

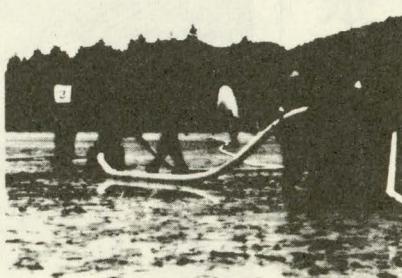
納税の申告は お早めに

土地や建物を 売つた時の税金は?

より速く、より確実に

町で初の水出し操法を実施

優勝は第3分団に 町消防団操法大会



悪条件の中、訓練の成果を發揮

昭和五十六年度東栄町消防操法大会が、八月三十日東栄中学校グランドで行われました。今回の操法大会は、非常時の消防活動に近づけて、実際に放水をするという水出し操法で行われ、実戦的な操法が展開されました。

大会当日は、前日まで降り続いた雨のため、グラウンドはぬかるみ状態。この悪コンディションの中各分団から、自動車ポンプ操法三

チーム、小型ポンプ操法二十二チームの精銳が集合、確実な動作と秒を競いました。各チームとも訓練に訓練を重ねての出場で、白熱した操法が繰り広げられました。

審査は設楽事務所消防担当主査郡内各町村消防事務担当者によつて、操法が要領のとおり正しく行われているか、決められた時間内で行つたか等を主眼に厳正な審査がなされました。その結果、自動車ポンプ操法の部では第三分団Aチーム、小型ポンプ操法の部では第三分団Bチームが見事に優勝。

第三分団Aチームでは第三分団Aチーム、小型ポンプ操法の部では第三分団Bチームが見事に優勝。晴れの栄冠を手にしました。

大丈夫? お宅の防犯 「全国防犯運動」始まる

今月の十一日(日)から二十日(火)までの十日間、「全国防犯運動」が展開されます。この運動は

警察、関係団体、地域住民が一体となつて、防犯意識の高揚と防犯施策の推進によって住みよい地域社会を築くことを目的として全国一齊に行われるものです。

今回の運動では、県警察本部に「全国防犯運動推進本部」を設置され、発生状況の情報の提供、家庭、事務所の防犯の徹底、「ワンドア、ツーロック」の指導などを重点的に行われることになっています。

これにもとづいて愛知県警では「かぎかけは、家族みんなの合言葉」をスローガンとして、県下一

こうして本年度の操法大会は無事幕を閉じましたが、地域消防体制の確立と、防火思想の高揚に一層の努力を期待します。

なお、各部の成績は次のとおりです。

○自動車ポンプ操法の部

優勝 第三分団A (下川)
準優勝 本部分団B (役場)

三位 第一分団C (御殿)
四位 第六分団C (振草)
第五位 第三分団D (下川)
六位 本部分団C (役場)

私たち地域住民も、防犯を警察にまかせるばかりではなく、自分の安全を自分たちの手で守るよう心がけたいものです。その方法として、まず、家を離れる時にはたとえ少しの間でもカギを必ずかけるようにする。侵入盗の約半数は、カギをかけ忘れたところから侵入しています。またカギは丈夫なものを作りつける。家を長期間空ける場合には、新聞や牛乳の配達を中止しておくなどの防犯措置を行ないます。またカギは丈夫なものをとりつける。家を長期間

空ける場合には、新聞や牛乳の配達を中止しておくなどの防犯措置を日頃からとつておくことが大切です。また、隣近所と協力して防犯体制を作つておくなど、積極的に防犯に取り組みたいものです。

秋の行楽シーズンが到来!!

行楽中の交通事故が急増中! ご用心を
《事故防止4ヶ条》

- 無理な計画を立てない。
- 運転中、眠け・疲れを感じたら、すぐ休憩する。
- 長距離を運転する時は、2時間に1度の休憩を。
- シートベルトを必ず着用する。

と う え い

の余波により大きく変化し、家庭生活の面にも合理化とそのひずみが表れてきています。今こそその見直しをはかる時ではないでしょ
うか。

奈根小PTA会長
梅本浩司
（活動するための組織）

PTA古重力の紹介

奈根小PTA会長
梅本浩司

県教育委員会は、昭和五十二年度から「家庭教育推進モデル地区」の指定を始め、その成果を期待しています。三輪地区では、昨年その指定を受け、本年も引き続いて実践活動を展開しています。ここでこの活動の内容を紹介します。

（主題達成の方法）

みんなでラジオ体操をしよう
・親子でなわとびをしよう
・みんなでラジオ体操をしよう

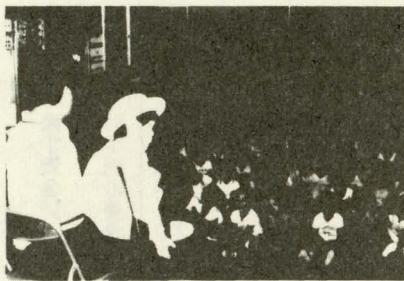
（活動するための組織）

◎調査部：意識調査、環境調査、活動状況調査、結果の考察など
◎広報部：広報「みわ」の発行、電波障害には各種がありますが、最近、最も多いものは、違法市民ラジオ（CB）による無線障害で

腹話術で交通安全PR

豊川市の赤松勇さん

町内の保育園を慰問 園児はケンちゃん人形に大喜び



ケンちゃんの来園に大喜びの園児たち

「よい子は交通ルールを守ろう」と交通安全を呼びかける腹話術のおじさんと相棒のケンちゃんが、九月三日、町内の保育園を訪れ、園児たちを喜ばせました。

この人は豊川市在住の会社員赤松勇さん（四十四歳）で昭和五十二年四月から保育園やいろいろな

施設を慰問しており、今回の慰問で六百五十四回目になるという大ベラン。

この日本郷保育園を午後一時ごろ訪れた赤松さんは、巧みな腹話術で交通ルールの大切さ、交通事故の恐しさなどをユーモアをたっぷりおりませて、園児たちに教えました。園児たちも、ケンちゃんの仕草に顔をほころばせながら、

赤松さんはこれからも慰問を続けていくそうで、「東栄の子どもたちは元気がよくて気持ちがいい。また東栄へ来たい」と語ってくれました。

赤松さんの質問に元気よく答えていた保母さんは「子どもたちの交通安全に対する考え方一段と高まりました」と感謝しています。

赤松さんは「無線機器型式検定等が掲載されています。違法市民無線の妨害を受けますと、テレビ画面にしま模様が入つたり、

テレ

違法市民無線の追放を！ — 今月は「電波障害一掃運動月間」 —

今月は、全国電波障害一掃運動

す。

八月末に三河湾、伊勢湾で不法電波を出していた九隻の船が、

東海電波監理局から、告発されています。また違法市民無線を使用

するよう、この活動を続けていきた

い

月間です。

私は、この活動を続けていきた

いと思います。

私は、この活動を続けていきた



地域ぐるみの早朝ラジオ体操

狂犬病予防注射を実施

◎費用 登録料 1頭 1,500円
・注射料 " 1,200円
・予防手数料 " 300円

◎期間 10月13日から16日まで

◎当日は、晴雨にかかわらず実施。

◎愛犬手帳を必ず持参のこと。

◎その他詳細は、地区衛生委員、役場保健課まで、おたずね下さい。

電波障害でお困りの方は東海電波監理局（電話〇五二一九七一三五七六）又はNHK豊橋放送局（電話〇五三二一五五一一一二二二）までご連絡下さい。

トランシーバーなど市民無線を使用する際は十分注意して、他人に迷惑をかけないで使用しましょう。

電波法違反の罰則は、現行五万円以下の罰金が十一月二十三日以降は、二十万円以下と重くなりま

く使いましょう。

電波法違反の罰則は、現行五万円以下の罰金が十一月二十三日以降は、二十万円以下と重くなりま

とうえい

母と子の健診と相談

母親教室

当町では東栄病院と共同で母親教室を実施しております。病院でお産予定でない方もどしどし受講されるようおすすめします。

○日 程 10月15日(木)

テーマ…妊娠の生理と注意、お産の準備、
安産教室

11月4日(水)

テーマ…赤ちゃんの保育、産後の生活、
妊娠中の栄養、家族計画

○時 間 受付 午後1:30~2:00
講義 午後2:00~4:30

○場 所 東栄病院研修室

○対 象 町内全妊婦

○持参するもの 母子手帳、うぶごえ(ある方のみ)

○費 用 無料

妊婦 乳児 母親 健診

○日 程 10月22日(木)

午後1:00~3:00

○場 所 産業会館保健室

○対 象 妊婦…町内全妊婦

乳児…昭和55年10月、12月、昭和56年2月、4月、6月、8月生まれのお子さん
母親…2ヶ月児と1才児をお持ちの母親

○持参するもの…母子手帳

○費 用 無料

十月一日は「法の日」、この日から一週間は「法の日週間」です。法の日は、国民一人ひとりが法や人権について考えるとともに、国家や社会を支えている法の役割を正しく認識しようという日です。すべての国民が個人として尊重され、各人が能力を十分に発揮して人間としての尊厳が確保されるためには、社会の隅すみにまで法の光がゆきわたり、法の支配が確立されねばなりません。この法の支配こそ、民生の安定や社会の秩序維持のための不可欠な基盤といえ

法の正しい認識を

法の日週間＝十月一日～七日



法の日 10月1日

ましょ。また、わが国が、世界平和に貢献し、国際社会において民主國家として信頼と評価をつけるためにも、法の支配が徹底されることが肝要です。私たち国民一人ひとりが法に関心を持ち、法が私たちの暮しの中に深くかかわっていることを認識

し、法を身近なものとして、尊重するようにしたいものです。
(裁判所、検察庁、法務局、弁護士会)

◎期 日 十月十六日(金)
午後一時三十分から

◎講 師 武井正弘
○講 座 内 容 宗教芸能史研究家

姓 名 年 齢 世 带 主 住 所
原田 紅作 ふさ江 月
鈴木 はな 龍太郎 本郷
仲井 セキ 57 87 68 好高 本郷
原 こず枝 正信
浦山 仁志 良平 本郷

かなしみ
姓 名 年 齢 世 带 主 住 所
藤田 有紀 敏夫 保護者
原 こず枝 下栗代
良平 本郷 中設樂所
浦山 仁志 本郷

第七回 県民大学を開催

戸籍の窓口

八月受付分

ふるさと歌壇 互選首 八月詠草歌 第二三四回

カナカナと鳴くひぐらしの声愛し風收まりて黄昏迫る

西林 ももゑ 受け止めてくれる山あり故郷の谷吹く風の身にすがすがして

福田 幸代 トロツコに揺られて走る黒部峡谷万年雪に眼を見張りつつ

岡田 つぎ しきり鳴く三方原のしゃご蟬の声かれはて汗のにじみ来

村 松 治代 桑の葉を小山ほど背負いゆく人のあり蟬鳴きしきる夕暮れの道

佐々木秀子 信じあえる仕合せ今も思いつ底木に降る雨ひとり見ている

原田 れい こわされし家の跡地にひまわりは朝陽に向きて高高く咲く

梅田 トシ 風鈴の静にゆれる部屋ぬちに帰省の孫は深く眠れる

後藤 八重子 伊藤 清子 川に添ふ林道行けば叢よりひぐらし小さく鳴きて飛び立つ

伊藤 二三子 あの朝のりりしき亡兄はそのままに三十六回の原爆忌を迎ふ